

◆自然災害（地震・台風）

1 地震

- ・まず、身の安全を守る。揺れがおさまったら火元を確認します。屋外に出る際、割れた窓ガラスや屋根瓦などの落下物に気をつけてください。可能であれば、ヘルメットを着用してください。
- ・海の近くに住む人は、津波に備え、安全な場所にすぐに避難しなければなりません。事前に、一時避難場所を決めておく必要があります。鉄筋コンクリートや高い建物が良いでしょう。地震に備え、ヘルメットや懐中電灯を準備しておき、家具も壁に固定しておきましょう。以上のことをやっておけば、多少は自分の身を守ることができます。

2 東海地震の警戒宣言

政府から警戒宣言が発令されたら、海の近くや山のみもとなど、危険な地域に住んでいる方は、至急避難しなければなりません。非常持ち出し品を持って避難するようにしてください。

3 台風

大きな台風（通常8月中旬から10月中旬）が発生した際には、洪水が起きたり、所有物に被害がでるかもしれません。テレビやラジオで最新の台風情報を聞くようにしてください。最寄りの小中学校またはコミュニティ防災センターが避難場所となりますので、避難命令が発令されたら、そちらに非常持ち出し品を持っていきましょう。また、非常用の食べ物や懐中電灯をたくわえておくようにしてください。

※ 緊急時には、ヘルメットや懐中電灯はとても便利です。家具の転倒による怪我を防ぐため、ホームセンターで売っているブラケットで家具を固定しておくことをお勧めします。